

子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を求める要請書

年 月 日

長野県知事 阿部 守一 様

要請趣旨

日頃、福祉の向上にご尽力いただき感謝申し上げます。

私たちは、子どもをかかえる若い世帯、母子世帯、障がい者やその家族などが、経済的な心配をしないで、安心して医療を受けられる機会が保障されるように、福祉医療給付制度の改善を願ってきました。

この間、県や市町村では子どもの医療においては、対象年齢の拡大(県下77市町村のうち74市町村が中学卒業以上)がされてきており大変喜ばしいことですが、「制度の持続可能性」の名の下に、受給者負担金が引き上げられています。受給者負担もなく窓口無料を実施している県も多くあるなかで、長野県でも、現行の自動給付方式ではなく、現物給付の窓口無料の実現を、私たちは願っています。

長野県の福祉医療給付制度をいっそう充実させ、県民が安心して医療・福祉を受けられるよう下記の点につき署名を添えて要請いたします。

要請事項

- 子どもや障がい者等の福祉医療給付制度は、現行の自動給付方式をやめ、窓口無料にして下さい。
- 制度のあり方を検討する場をつくり、子どもの親や障がい者などの当事者を参加させて下さい。

氏 名	住 所

※この個人情報は要請以外には使用しません。

福祉医療給付制度の改善をすすめる会

会 長 和田 浩

長野市高田中村276-8 長野県社会保障推進協議会内
TEL 026-223-1281 FAX 026-223-1291

取り扱い団体